



上布田保育園



3月えんだより 令和7年2月28日

10年近く前に植樹した畑の奥にある桜の木がここ数年でぐんぐん大きくなり、今年はしっかりと枝を広げ、存在感を醸し出しています。当時、大きな台風で倒れてしまった桜の木とねむの木の代わりに植えた桜の木…。子どもたちが遊ぶ園庭は過酷な環境で、枝が折れたり、根っこから抜かれてしまったり…。しっかりと育つには何年も何年もかかりました。花をつけ始めたのは、ちょうど今のさくら組さんが赤ちゃんの頃だったでしょうか…。子どもたちと一緒に歩み、今では強たくたくましく育ち、ちょっと枝が折れても、花を摘まれてもへっちゃら！そんな姿はさくら組の子どもたちの育ちに重なり、何だか胸が熱くなります。そして、両手を広げてみんなを見守っているようにも見えます。子どもたちの巣立ちの時には花を咲かせ、一緒にお祝いしてくれたいなと思っています🌸

さて、今年度最後の園だよりとなりました。今年春の「ふれあい遠足」から始まり、子どもたちを真ん中に保護者の方々とも一緒に笑い合い、思いを共有する時間を持つことができ、そのことが本当に嬉しく楽しく感じられる一年でした。さまざまな行事やイベントにご参加いただき、本当にありがとうございました。そして、保育士体験や保育参観、保育のお手伝いなどにも足を運んで頂いたこと、心より感謝申し上げます。子どもたちはたくさんの人との出会いや繋がりの中で、いっぱい愛情を注いでもらい、すくすくと大きくなりました。先日、調布市の保育アドバイザーさんが半日、園の様子を見に来られました。ほとんどのクラスの子が遊んでいた園庭を見渡しながら、「子どもたち一人ひとりが、どの子も幸せそうに笑いながらいきいきと遊んでいることが素晴らしい！」という最高の褒め言葉を頂きました。職員とともに子どもたちに向き合ってくれる保護者の方々に恵まれたからこそこの「幸せそうな子どもたちの笑顔♪」なのだと思います！これからも、保護者の方とともに、子どもたちの育ちを喜び合えるチームでありたいなと思っています♪

3月の一か月間は、さくら組さんとの思い出作りで大忙しの日々を送ります。幼児クラスは自分たちで考えた遠足にグループごとに出かけます。一年ともに過した仲間との最後のお楽しみです♪ 乳児クラスは、さくら組さんとの散歩など、一緒にいる時間を楽しみながら思い出作りをします♪ 一日一日を大切に過ごしていきましょう。

園長 小林 三季

●今月の予定●

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3 ひなまつり	4 太鼓・ダンス	5 さくら八雲苑	6	7 お弁当の日	8
⑨	10	11	12 さくら図書館	13 0歳児健診 幼児誕生会	14	15
⑯	17	18 太鼓・ダンス	19	⑳ 就学を祝う会	21	22
㉓	24	25 お別れ会	26	27	28	29
⑳	31					

●お知らせ・お願い●

◎令和7年度の書類提出について

令和7年度の行事予定表・緊急時対応カード・保育利用時間届出書を2月28日(金)に配布します。緊急時対応カード・保育利用時間届出書は、ご記入の上、3月中にご提出ください。なお、令和7年度より保険証・医療証のコピーは必要ありません。

◎お弁当の日について

7日(金)は、たんぽぽ組～幼児クラスはお弁当持参となります。お弁当箱や食具、袋等、全ての物に名前をお書きください。幼児クラスは遠足先(グループごとに行き先は違います)にて、たんぽぽ組は園庭にて食べる予定です♪ ご準備よろしくお願ひします。

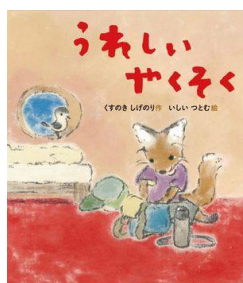
◎築山のメンテナンスが入ります！

3月7日(金)より2週間の予定で、築山のメンテナンスが入ります。形が変わりつつあるひょうたん島の形を整え、芝のかわりにシロツメクサを育てる予定です。設置時同様に、柵を立てて使用できないようになりますので、ご協力のほどお願いいたします。

●今月のおススメ本●

乳児向け「なきごえバス」

動物たちのなきごえがたっぷり楽しめる、やさしい色彩で描かれたえがしらみちこさんのあかちゃん絵本です。ねこさんの帽子が飛んじやったり、いぬさんがバナナをわけっこしてくれたり…絵の中のちいさなストーリーを楽しんでくださいね。「おや だれのこえ？」という問いかけのあと、なきごえをあてっこするのも楽しそう。さて、ぜんぶでいったい何匹の動物が登場するのかしら。

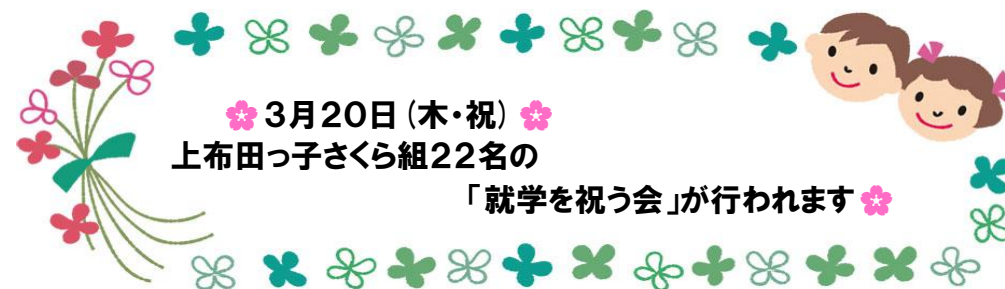


幼児向け「うれしいやくそく」

せっかくの遠足なのに、足をけがして行けなくなったキツネくん。みんなが楽しく過ごしているかと思うとさびしくてたまりません。そのころ、お友だちは……。休んでいる友だちのために遠足の楽しさをおすそわけしようとする子どもたち。そのすなおな思いやりと自然の中で存分に遊ぶ楽しさを、やさしくにじむようなタッチで描いた絵本です。

おとな向け「金の角持つ子どもたち」

サッカーをやめて、塾に通いたい小6になる俊介は、突然、両親にそう打ち明ける。日本最難関と言われる中学を受験したいのだ、と。難聴の妹・美音の小学校入学を控え、家計も厳しい中、息子の夢を応援することを両親は決意。俊介の塾通いが始まる。だが、彼には誰にも言えない“秘密”があって……。人は挑むことで自分を変えることができる。未来を切り開こうと奮闘する人々を描く、感動の長編小説。



3月20日(木・祝)
上布田っ子さくら組22名の

「就学を祝う会」が行われます

みんなの憧れのさくら組のお兄さん、お姉さんが巣立ちの時を迎えます。

日々の生活の中で兄弟のように一緒に過ごしてきたさくら組さん。夏まつりでは個性なお店をたくさん出して、みんなを楽しませてくれました。園庭に築山ができた時には、一番に登ってみて「小さい子も安全に遊ぶにはどうしたらいい？」とお約束を考えてくれました。あそぼうかいでは、おもしろい遊びをいっぱい考えて、「さくらさんって本当にすごい！」と思う姿を見せてくれました。そんなさくらさんも、4月からは小学校に行きます。

20日の「就学を祝う会」の中で渡す保育証書は、内容が一人ひとり違います。職員や在園の子どもたちの気持ちも織り交ぜながら、担任たちが一生懸命考えました。みんなの想いがさくら組の子どもたちに伝わるといいな…と思いながら、一人ひとりへ心を込めて授与します。そして、当日がステキな一日になるように、送り出す子どもたちと職員一同で準備を進めています。式の後には「お別れ太鼓」と「野点(最後のお茶)」を園庭で行い、大きくなった姿をご披露します。

就学を祝う会当日は、さくら組の子どもたちと保護者の方々、職員での開催になります。一緒に過ごした在園児とのお別れ会は、25日(火)にゆり組さんの計画のもと、全園児でお祝いする予定です。上布田っ子みんなで、たくさんの思い出が作れたらいいな…と思っています。

当日は「晴れ来い！」の思いが届いてお天気に恵まれ、温かな会になりますように

